

留学先国名 : オーストラリア

留学先学校名 : University of Western Sydney The College

留学期間 : 平成 28 年 3 月 18 日 ~ 平成 28 年 7 月 18 日

私はオーストラリアのシドニーに四ヶ月間留学し、様々な成果を得ました。英語力の向上はもちろん、オーストラリアと日本の違いや両方の国の良さを多く知ることができました。そして、今後や将来のことについても改めて考えるきっかけになりました。

まず、英語力についてです。私は語学学校に通い、日本ではあまり勉強しない学術的な英語を学びました。レポートやエッセイなどの課題を数多くしましたが、そういったものをほとんど英語で書いたことが無かったですし、レベルの高い語学力に加えて自分の考えが多く要求されたので、とても苦労しました。しかし、そのような課題を通して書き言葉としての英語をたくさん学ぶことができ、また、物事を考える力が上がりました。

日常会話などの英語は学校に加えてホストファミリーや現地でできた友達からも学びました。ネイティブの方々がよく使う表現を覚えて使うようにしたり、自分が言いたいことを英語でどう表現するのか教えてもらったりしました。また、そのようにして覚えた英語はノートにメモをして忘れないようにしました。さらに、単語の正しい発音の仕方もよく教わりました。その結果、さまざまな表現が英語でできるようになり、スピーキング能力を上げることができました。

次に、オーストラリアと日本の違いと、双方の国の良さについてです。両国間の一番の違いは、人種だと思いました。日本に住んでいるのはほとんどが日本人であるのに対し、オーストラリアには世界中からさまざまな国の背景を持つ人々が集まってきていました。白人がほとんどだと思っていた私からすると、この事実にはびっくりでした。まさに世界の縮図のようなオーストラリアで学ぶことはとても多かったです。例えば、人種として持っている精神の違いを知ることができました。証拠などはなく私の感覚ですが、多くの場合、中国系の人は積極性が強く、サウジアラビア系の人は友情愛が強く、ヨーロッパ系の人はスキンシップなど人との距離感が近くラフである、という風に感じました。オーストラリアの良さの一つは、日常生活の中で世界中のさまざまな背景をもつ人々と交流ができ、どの人種の人にも住みやすい街づくりができているということだと思いました。実際、街中のスーパーには日系のものなどいろいろな国の品物が取り揃えられていました。そんなオーストラリアでの生活の中で発見した日本の良さの一つは、日本は日本というブランドを確立しているということです。他国からの移民が少ないからこそ和の良さが今も日本に残っているのではないかと思います。

オーストラリアでは人種だけでなく文化もさまざまなものが共存していましたが、中でも一番印象に残ってい

ることは、「オーストラリアは全員平等の立場という考え方の文化の国だから、先生の名前も下の名前で呼ぶ。先生は先生、生徒は生徒という違う仕事をしているだけでその立場に上下関係などの差はない。」と先生が教えてくださったことでした。英語圏の国で人の名前を下の名前で呼ぶ理由が横社会の考え方からきているなんて知らなかったので、なるほどなと思いました。先生のこの話から、日本の縦社会の考え方とは真逆の横社会についてより深く知ることができました。私はこの横社会での生活がとても過ごしやすかったです。先生や年上のクラスメイトなど目上の人とでも、必要以上に敬意を払う必要なく近い距離で会話できたことで強い絆が生まれたと思います。私は大学の関係上働くことはできませんでしたが、お店などで働いている人を見て、労働環境へのこの横社会の影響も大きいと感じました。日本で良く見かけるような先輩に頭を下げている人などは見受けられず、日本よりもストレスの少ない働きやすい環境なのだろうと感じました。このように、皆が横並びで生きる文化が生む自由な生活環境もオーストラリアの良さだと思いました。また、それとは逆に日本の良いところは、やはり縦社会から生まれる日本人の礼儀正しさやサービスの質の高さだと感じました。オーストラリアと比べてもその差は歴然でした。

このように、今回の留学は語学力や人間性のレベルアップに繋がるとも意義のあるものでした。今後は、この経験を活かして生活していきたいです。今はもっと英語を勉強したり外国の方と交流を持ちたいので、大学にある語学施設に以前よりも通うようにしたり、留学生が集まる催しに参加したりしようと考えています。そして、将来は航空関係や旅行関係などの職業に就いて、日本や大阪の魅力を世界に、オーストラリアなど海外の魅力を日本に伝えられるような仕事をしたいです。また、海外生活がとても充実していたので、いつか海外でお仕事をしたり生活する機会があればいいなとも思っています。

留学はときに辛いこともありますが、それは自分自身を強くしますし、その何倍も楽しいと思えることがたくさんあります。私は今回の留学が宝物になりました。まだ留学をしたことがない人には、ぜひこのような貴重な経験をしてほしいと思います。